

日本拳法 拳精館



概要

「日本拳法拳精館」の（精）とは「元気いっぱい、混じりけなく、すぐれたもの」等の意味があり、館長の母校東洋大学拳精会の名称を引用しており、昭和58年に埼玉県春日部市で発足、青少年の健全育成を目的とし、道場訓として、故森良之祐最高師範が掲げた橋本左内先生の「啓発録」より一、志をたてよ二、気を振るえ三、学に勉めよ四、稚心を去れ五、交友をえらべ、の五項目を唱和している。現在埼玉県大会・春日部市練成大会等を主管し、日本拳法の普及と興隆を目指して頑張っています。



指導方針

「人一度之ヲ能クスレバ己之ヲ百スベシ」人が1回行うのであれば自分は百回試みる努力を惜しむな、その結果「普通の事が普通に熟（こな）せる人となれる」この様な気持ちを持って努力することできっと良い結果を生むであろうし、礼節を重んじ、我慢する体力と心が芽生えるものと確信する。練習面に於いては、青少年が多い事もあり楽しくゲーム感覚の準備体操に始まり基本を主に形・防具練習と続き、時には先輩に後輩の指導を任せ、教える事に依り自分の長所短所を自覚する事と同時に「長幼の序」をわきまえ、挨拶、絆を大切にする事を学ばせます。

私達は日本拳法を「健全な身心を磨く文化」と認識をし「少年少女が大人になり、老若男女が紳士淑女になる」事を目標として日々共々研鑽を積む事を心がけて指導に当たっております。



所在地・その他

- 道場の場所 埼玉県春日部市大沼2丁目107
春日部市民武道館
- 電話 048-736-7013 (森若)
- E-Mail
- URL <http://ameblo.jp/saitamakenseikan/>

- 練習時間帯 毎週 火・土 17:00~19:00
毎週 日曜祭日 15:00~17:00
- 対象者 老若男女・年令問わず
- 代表 森若 修治
- 指導員 紙屋 匡希、石川 了、田中 仁治
田中 美紀
- 設立年度 昭和58年

大宮（第 32 普通科連隊）

社

慶應義塾大学三田拳法会

社

東洋大学拳精会

社